

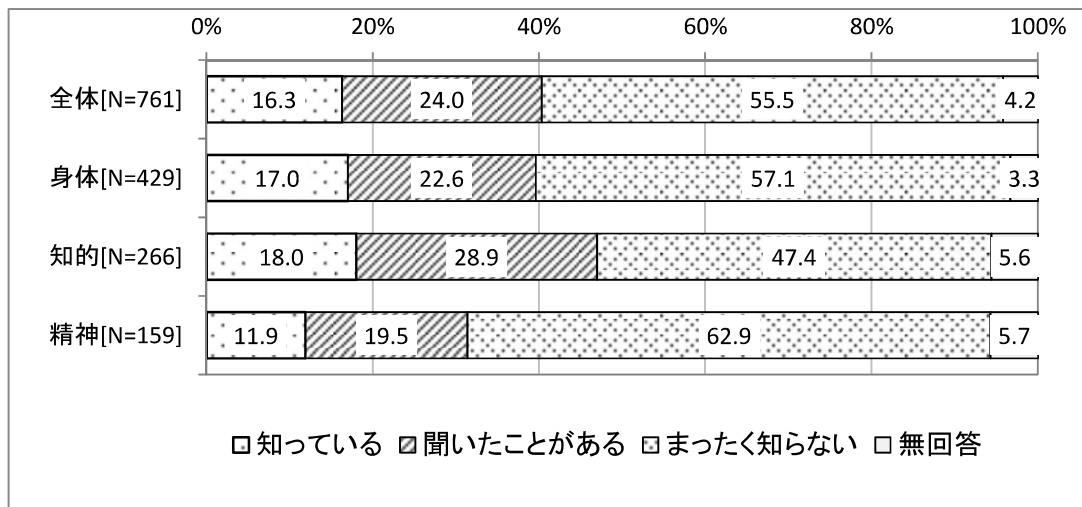
(8) 障がいのある人に対する差別や虐待などについて

① 「障害者差別解消法」※3の認知

「障害者差別解消法」の認知については、「まったく知らない」が55.5%、「聞いたことがある」が24.0%、「知っている」が16.3%となっています。障がい種別では、精神障がいのある人に「まったく知らない」という回答割合が他の障がい種別に比べて高くなっています。

※3 役所や事業者が、障がいのある人に対して、正当な理由なく障がいを理由として差別することを禁止し、必要な配慮を求められた場合、できる限り配慮することを定めた法律です

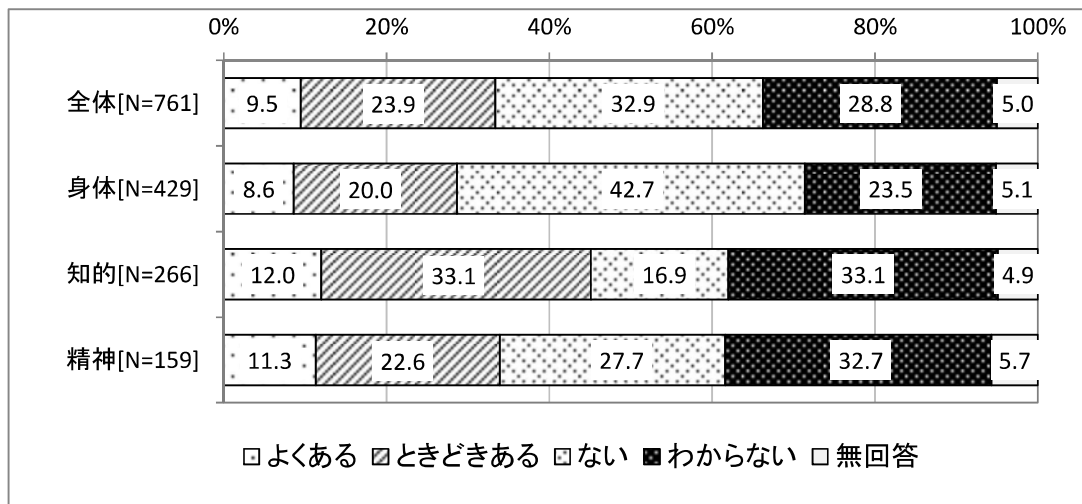
図表 66 「障害者差別解消法」の認知[N=761]



② 障がいがあることで差別・偏見を受けた経験

障がいがあることで差別・偏見を受けた経験は、「ない」が32.9%、「わからない」が28.8%、「ときどきある」が23.9%となっています。知的障がいのある人では、「よくある」が12.0%、「ときどきある」が33.1%となっており、他の障がい種別と比べて割合が高くなっています。

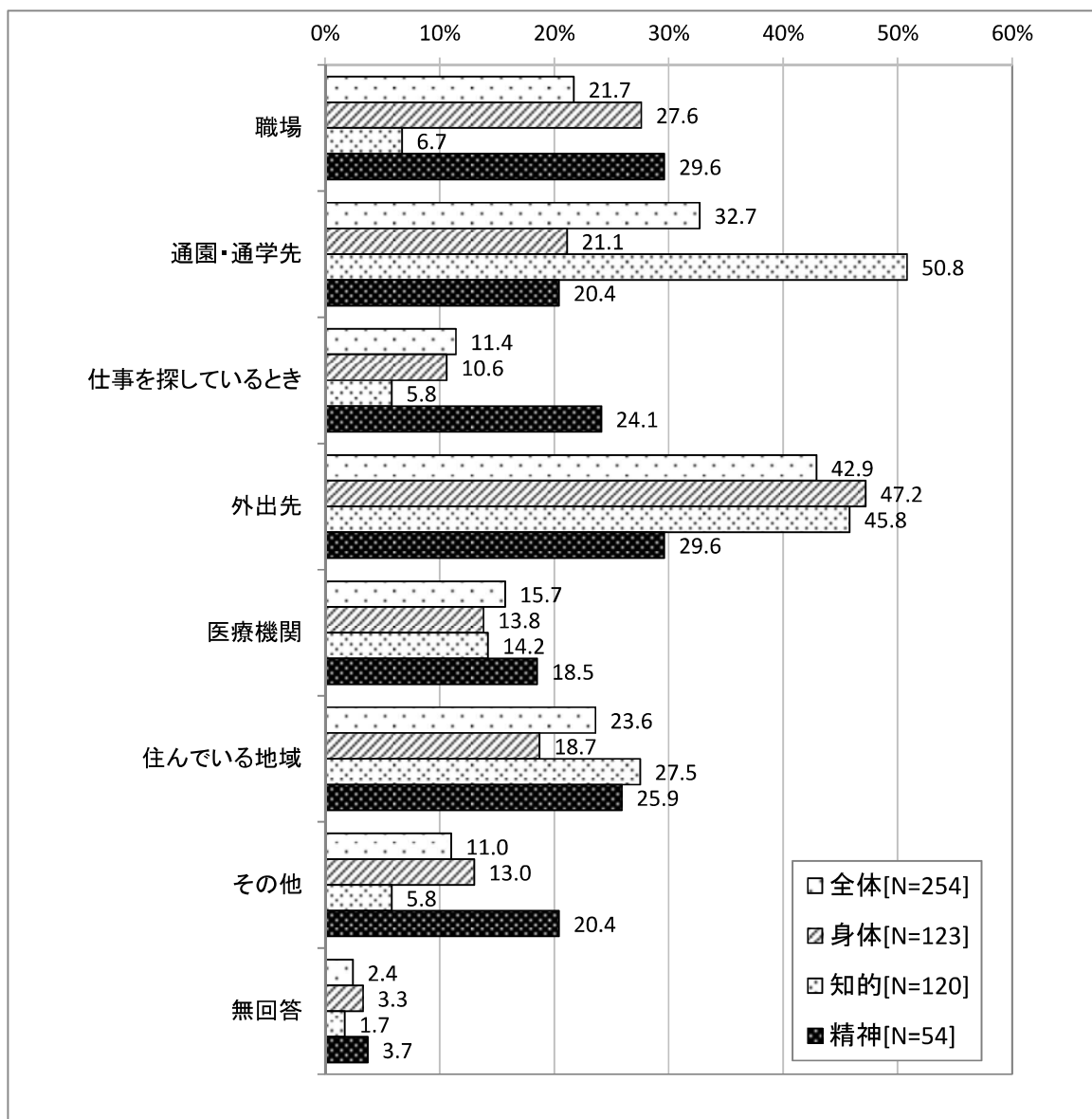
図表 67 障がいがあることで差別・偏見を受けた経験[N=761]



③ 差別を受けた場所や場面

差別・偏見を受けた経験が「よくある」「ときどきある」と回答した人に、差別を受けた場所や場面を聞いたところ、「外出先」が42.9%、「通園・通学先」が32.7%、「住んでいる地域」が23.6%となっています。知的障がいのある人では、「通園・通学先」が50.8%となっており、他の障がい種別に比べて高くなっています。

図表 68 差別を受けた場所や場面[N=254]（複数回答）



前回調査との比較では、身体障がいのある人では「医療機関」、精神障がいのある人では「職場」の割合が増えています。

図表 69 差別を受けた場所や場面（複数回答）（前回調査との比較）

	身体		知的		精神	
	平成 25年度	平成 28年度	平成 25年度	平成 28年度	平成 25年度	平成 28年度
N=	136	123	105	120	57	54
職場	30.9	27.6	14.3	6.7	24.6	29.6
通園・通学先	27.9	21.1	51.4	50.8	21.1	20.4
仕事を探しているとき	27.9	10.6	7.6	5.8	28.1	24.1
外出先	45.6	47.2	50.5	45.8	28.1	29.6
医療機関	8.8	13.8	20.0	14.2	17.5	18.5
住んでいる地域	18.4	18.7	29.5	27.5	24.6	25.9
その他	9.6	13.0	6.7	5.8	21.1	20.4
無回答	1.5	3.3	1.0	1.7	0.0	3.7

④ 差別の内容

208 件の意見があり、内容としては障がいに対する理解不足が最も多く、次いでいじめ、暴力や言葉の暴力が多くなっています。

特に、じろじろ見られる、仲間外れ・無視される・避けられる、障がいに対する無神経な言葉などへの意見が多くなります。

(下線の箇所は意見が3名以上からあがったもの)

	意見内容	件数
話し方	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもに話すように話す • 病院で自分には説明してくれず、また説明してくれても簡単な内容のみ。付き添いへの説明の方が詳しいのに同じように説明してほしい • 市役所や福祉施設の方に、言葉は理解できるのに、何もわからない人のような話し方をされた 	3
いじめ	<ul style="list-style-type: none"> • <u>仲間外れ、無視される、避けられる</u> • <u>からかわれる、笑われる、物をとられる</u> • 陰口を言われる • 通学していた時に、行事の参加などは勝手に不参加にさせられた • 独り言を言ったりすると、「あっち行って」「気持ち悪い」など言われた • 髪の毛を焼かれた • 靴に画鋲を入れられた など 	46
拒否	<ul style="list-style-type: none"> • 店の予約は電話のみと言われた(直接店に行ってもダメ、メール・FAX はなしとのこと) • 飲食店で車椅子の入店を断られた • 一時保育を拒否された など 	9
理解不足	<ul style="list-style-type: none"> • <u>障がいがあると分かったことを理由に雇用継続を断られたり、面接時に無理と言われた</u> • <u>奇異な目、白い目、変な目、嫌な目で見られる</u> • <u>一見普通に見えるので、障がい者だと認識してもらえない</u> • 障がいに対する安易な理解から「このぐらい」と判断される • 障がいに対して配慮がない業務をさせられる • 保育所や学校では同学年の方は理解があり親切な人が多いが、他学年の人には偏見をもたれた • 言葉が聞き取りにくい為、話をきいてもらえない • 職場でミスをした時、上司からきつく怒られ「障がい者に言っても理解できない」と言われた など 	111
暴力・言葉の暴力	<ul style="list-style-type: none"> • <u>障がいに対する無神経な言葉</u> • 理解のない友達から手をあげられ目を怪我した など 	20
その他	<ul style="list-style-type: none"> • <u>医療機関での対応</u> • 障がいを理由に信用してもらえない • 障がい者手帳を見せると態度が変わる など 	19

⑤ 障がいのある人に対してあれば良い配慮や心遣い

259 件の意見があり、個々の障がいに対する正しい理解を求める意見が最も多く、次いで普通に接して欲しいという意見が多くなっています。

意見内容	件数
・個々の障がいに対する正しい理解	29
・普通に接して欲しい	19
・無理、あきらめている、期待していない	12
・優しく声掛けをされるとうれしい	9
・温かい目で見守る	8
・電車、バスなどの座席を譲ってほしい	8
<ul style="list-style-type: none"> ・他の人と同じように生活したい ・24 時間対応してくれる窓口があれば心強い ・緊急事態に臨機応変にサポートしてもらえる体制 ・障がい者のワッペンを作成してほしい ・相談員が一般企業にいてほしい ・支援員をもっと増やしてほしい ・幼稚園や小学校での講演会を開いて欲しい ・身体が動けない時、気軽に外出できるようにしてほしい ・困った時の相談窓口が近い ・いつまでも電話相談のみでなく、メールや LINE など使える手段は何でも使ってほしい ・夕方以降の道路等の照明を、せめて主要道路に増やして欲しい。そうすれば私共は行動範囲が広くなり、1～2 時間多く仕事にかける（希望する）時間を増やせる ・いつでも誰でも困っているときに、少しの手助けをしてあげれば良い ・心遣いはさりげなく、可能な限り自立できる様に（当然の存在として）手助けして頂ければうれしい ・「もっと堂々と生き生きと」を常に考えてあげたいと思う。障がいがある・ないという有無だけで見ず、ひとりの人間としてのつきあい ・まずは一言「手伝いはいりますか？」と聞いてほしい ・学校でたった一人の先生がいつも「〇〇君、今日は来れたの？頑張ったね！」と言葉をかけてくれた。そういう先生がたくさんいるといい など 	174